

花巻市友好都市交流委員会の活動を紹介する情報誌です。題名は、ひらつか、とわだ、花巻の頭文字をとって名付けました。

平塚市・花巻市交流職員へインタビュー！～1年間の思い出や感じた魅力について～

平塚市と花巻市では、お互いに職員1名を1年間派遣する交流研修を行っています。今回は、今年度の4月より平塚市から花巻市生涯学習課へ派遣されている熊澤光成さんと、花巻市から平塚市青少年課へ派遣されている太田岳さんへ、残りの任期を終える前に、約1年過ごして感じたそれぞれの市の魅力や好きな過ごし方、思い出などについて教えていただきました。熊澤さん、太田さん、今年度は友好都市の交流事業に積極的にご参加・ご協力いただきましてありがとうございました。今後のご活躍とご健勝をお祈りいたします。

平塚市→花巻市派遣 熊澤 光成さん 花巻市での所属：生涯学習課 ◆一番のお気に入りの場所：冬の高村光太郎記念館（降り積もる雪と静寂な雰囲気を見ていると穏やかな気持ちになります） 	花巻市→平塚市派遣 太田 岳さん 平塚市での所属：青少年課 ◆一番のお気に入りの場所：海と街を見渡すことができる湘南平 
【花巻での好きな過ごし方・思い出話】 生涯学習課ということもあり、様々な芸術文化に触れさせていただきました。花巻市は民芸品が多く、花巻人形や鹿踊りの絵付け体験、台焼きや早池峰焼きの陶芸体験等、様々な体験をさせていただきました。平塚は民芸品が多くないので、有意義な体験ができました。 日本酒やワインを飲んだり、リンゴやブドウを食べたり、日ごろから花巻の「食」を堪能しました。また、岩手山に登ったりスノーボードに行ったりゆっくり温泉に浸かったりと充実した一年となりました。 【花巻の魅力】 「人」だと思います。花巻の人は温かい人が多いという印象があり、日ごろから色々な方に気にかけていただきました。私も相手を想う気持ちを忘れずに日々過ごしていきたいです。また、「日本酒」、「ワイン」、「温泉」が特に好きで花巻の魅力だと思っています。一年間ありがとうございました。	【平塚での好きな過ごし方】 ビーチパークや八幡宮の自然にあふれたスポットでの散歩はいいリフレッシュになります。ついでにラーメン屋を巡ったり、焼き立てのパンをテイクアウトして楽しみました。 【思い出話】 小学生の自然体験「びわっこクラブ」にお邪魔した際に、子どもが花巻市のことを知っていて、交流が長く続いているのを実感しました。（宮沢賢治！わんこそば！のイメージでした） 【平塚の魅力】 海を眺めるスポットがあることですね。ビーチパークには散歩、ビーチバレー、サーフィンなど余暇を楽しんでいる人が多く訪れていて、季節や天候だけでなく人が集まることで良い雰囲気が流れているなあと感じました。2020年には展望台や、平塚市出身のアーティストさんが壁画を描き、さらに魅力的になっています。

全国学校給食週間に友好都市学校給食交流を実施しました！！

1月25日（月）から29日（金）にかけて、友好都市学校給食交流を実施し、市内の各学校給食センターごとに異なるメニューの友好都市にちなんだ料理を学校給食で提供し、献立表に友好都市についての説明を掲載しました。平塚市では「ひつつみ」が、十和田市では「きりせんしょ」と、雑穀を加えた「ミネストローネ」が花巻市の料理として提供されました。

友好都市交流委員会の会員である矢沢小学校の5年生のみなさんに、給食の様子や、友好都市の料理を食べた後のアンケートなどにご協力いただきました。矢沢小学校では、28日（木）に平塚市の料理として「あじフライ」と「小松菜としらすの煮びたし」、29日（金）に十和田市の料理として「十和田バラ焼き」と「せんべい汁」が提供され、とてもおいしそうに食べていました。



▲平塚市で提供されたひつつみ



▲ひつつみを食べる平塚市の児童

矢沢小学校の5年生のみなさんに協力いただいたアンケートでは、「あじフライがサクサクしていておいしかった」、「煮びたしの小松菜やしらすがおいしかった」、「バラ焼きの味付けがご飯と良く合った」、「せんべい汁のせんべいがもちもちして食感が良くておいしかった」などの感想をいただき、平塚市と十和田市が友好都市であることを知っていたか、という質問に回答いただいた56人のうち「どちらも知らなかった」が47人で、ほとんどの児童が友好都市を知らなかった結果となりました。平塚市都市提携委員会が取材した平塚市の小学校の児童もほとんど知らなかったそうなので、今回の給食交流をきっかけに興味を持っていただき、今後の交流の活性化につながってほしいです！



▲1月28日、矢沢小学校の平塚市の料理



▲1月29日、矢沢小学校の十和田市の料理



▲1月28日、平塚市の料理を食べる矢沢小学校の児童



▲1月29日、十和田市の料理を食べる矢沢小学校の児童



◆友好都市トピックス◆ ～十和田市の手づくり村「^{りそうきょう}鯉艸郷」を紹介します！～

今回は、十和田市の手づくり村「^{りそうきょう}鯉艸郷」についてご紹介します。鯉艸郷は、昭和63年より花菖蒲園を開園し、その後、ルピナス・芍薬・山野草園を増設、自然を感じながら食事や体験等ができるフラワーガーデンとして整備してきました。鯉艸郷の「鯉」は園内の池にいる「こい」、「艸」は「くさ」で園内の草花、「郷」は「さと」で理想の郷、ユートピアにしたいという願いが込められているそうです。

園内には、10,000㎡の広大な面積に500種類20万株の花菖蒲が咲き乱れる「花菖蒲園」、約160種2,000株の規模を誇る「芍薬園」、約4,000㎡の面積に10,000株のルピナスが植えてある「ルピナス園」などがあり、シンボルでもある茅葺民家「鯉艸亭」では石臼で挽いた「手打ちそば」などの食事ができます。また、花を見て回るだけでなく、ピザ作り体験、そば打ち体験などの様々な体験をすることもできます！

2021年は4月29日（木）からの開園予定となっており、花によって見頃の時期があるようですので、ホームページを確認いただき、ぜひ一度訪れてみてください！

ホームページ URL : <https://risoukyo.com/>



▲20万株が咲き乱れる花菖蒲園



▲美しく花が咲いているルピナス園



▲手打ちそばが食べられる鯉艸亭



▲そば打ちを体験している様子



▲自由にトッピングができるピザ作り体験

2021年の営業時間

開園日	4月29日（木） 7月31日（土）	9時～17時 （定休日無し）
	8月～10月	日曜日営業 平日要予約
休園日	冬季休園：11月～4月下旬	

次回の発行は、6月を予定しています。

「花巻市友好都市交流委員会」の活動をHPで紹介しています。
<https://www.city.hanamaki.iwate.jp/shisei/hanamakicity/shimaiyukotoshi/1002454.html>

